

小学校区編制にかかる基本計画（案）

第2回就学前児童保護者対象説明会 主な意見まとめ

斎宮幼稚園 ①令和3年5月10日（月）14：05～14：50 参加人数：14人

②令和3年5月14日（金）14：00～14：35 参加人数：3人

<学校選択制について>

- ・令和8年度時点で5年生、4年生、1年生の3人の子どもがいる。下の子は新しい学校へ行くかまだ分からないが、仮に斎宮小学校へ入った場合、2年間は上の子がいるので斎宮小学校へ通えると思うが、上の子が卒業した後の3年生からはどうなるのか（北野地区）。

ささふえ保育所 ①令和3年5月11日（火）16：30～17：05 参加人数：3人

②令和3年5月17日（月）17：00～17：55 参加人数：6人

③令和3年5月26日（水）17：35～18：25 参加人数：1人

<学校選択制について>

- ・新しい小学校ができた場合、下御系小学校の児童は何年生であろうと全員通学先が変わるのか。移行期間を設ける可能性はないのか（下御系地区）。

<再編小学校の施設について>

- ・校区再編により新しい学校の人数が多くなると思うが、それに合わせて学童施設も大きくしてくれるのか（上御系地区）。

<スクールバス、通学路について>

- ・スクールバスについて、上御系小学校の児童で通学距離がかなり遠くなる地域がある一方、図でいくと大淀小学校区の中には第1期再編小学校にかなり近いところにありながらスクールバスの対象地域となっている。現状、大淀小学校区については全てスクールバスの対象となる予定なのか（上御系地区）。
- ・スクールバスの停留所について、各地区に公共場所ってそんなにあるのか。スクールバスにより徒歩通学の距離が短くなるのは、子どもたちの体力を養う面からどうなのかと思し、停留所によっては子どもたちがすぐに帰らずその場で遊んでいく可能性があり、その管理面が心配。旧小学校を停留所とすれば遊具で遊んでいく可能性がある。その際、経年劣化した遊具は危険であり、適正に管理していく必要がある。地域の方々と話し合いを行い、きちんと安全面を考慮してもらえるのか。また、スクールバスの対象範囲の分け方も、友達と別のバスになるか等心配だ。さらに、同一ルート上を数台で時間を置いてスクールバスを運行させた場合、スクールバスの出発時刻が早い時間の子や遅い時間の子がいて不公平感が出てくる。子どもたちはちょっとした事にすごく敏感だ（下御系地区）。

<教育面について>

- ・新しい小学校は、かなりの大人数になると思う。1クラス何人の子がいて、何クラスくらいを想定しているのか（下御糸地区）。

<コミュニティ、跡地利用、まちづくりについて>

- ・下御糸小学校でいう「みいとフェスタ」など、各小学校で行っている祭典のようなものは今後再編されたらどうなるのか。子どもたちが楽しみにしている部分があるし、地域の子どもたちとの和も大切にしていってほしいし、そういった行事等を地域の方がやりたいと思っている部分があるので気になる（下御糸地区）。

<今後の進め方について>

- ・スクールバスの停留所や、時間帯によっては子どもが帰ってくる時間が暗いとか、もともとあった地区とどう子どもたちが関わっていくとか、そういった細かい部分が気になる。そういったことは今後の委員会で意見を言わせていただく場があるのか（下御糸地区）。

みどり保育所 ①令和3年5月18日（火）17：35～18：15 参加人数：6人

②令和3年5月24日（月）16：35～17：15 参加人数：11人

<今後の進め方について>

- ・前回の説明会では令和7年度に再編小学校ができるとの説明があり、かなり前の新聞では令和6年度だった。そして今回は令和8年度の開校とのこと。今後、また開校時期がずれる可能性はあるのか。

みょうじょうこども園 ①令和3年5月 7日（金） 15：30～16：15 参加人数： 6人

②令和3年5月19日（水） 16：35～17：15 参加人数：12人

③令和3年5月25日（火） 13：05～13：40 参加人数：10人

（無し）

<校区編制について>

- ・第2期再編小学校について、第1期再編小学校に隣接するように建設することを念頭に、とあるが、小学校が隣り合わせにあることがイメージ湧かない。なぜ、隣同士で小学校を建設しようとしたのか教えてほしい（匿名）。

<再編小学校の施設について>

- ・子が手足に麻痺が残る状態で学校の選択も悩んでいる中、新しい小学校ができて、選択肢が広がりうれしく思っているが、新しい小学校のバリアフリー化について知りたい（匿名）。

<スクールバス、通学路について>

- ・スクールバスについて、直線距離3km以上と書かれても良く分からないし、地図も小さくて分かりづらい。それと、下御糸小学校や大淀小学校を停留所に、という風におおまかには計画に記載されているが、上御糸小学校区の子はどうすればよいのか。東行部地区にも町民バスのバス停があるかと思うが、その近くに停まる可能性があるのか。また、そういうことが決まってくれば、また説明会のようなものを開催してもらえるのか（匿名）。

<今後の進め方について>

- ・当初の予定では令和7年度の再編予定だったのが1年延期とのことだが、東日本大震災を踏まえた中での延期は、かなり痛手かと。なぜ1年遅れたのか。また、これから延びる可能性もあるのか（馬之上地区）。

ご意見等記入用紙より

受付件数：17件（上御糸校区：5件、下御糸校区：3件、大淀校区：0件、

斎宮校区：7件、明星校区：2件、修正校区：0件、匿名：0件）

<校区編制について>

- 自分の子が明星小だが、このままでは6年間クラス替えが無い。令和8年の校区再編よりも前に修正小学校区や斎宮小学校区（平尾地区）を明星小学校へ再編することはできないのか。明星小学校の規模ももっと大きくしてほしい（明星地区）。

<学校選択制について>

- 転校しなくてはいけない地区になると思うので、転校について詳しく聞きたい（斎宮地区）。
- 一部の地域は自由に学校を選べる制度は無くし、明確にエリア分けをした方が良いと思う（斎宮地区）。

<再編小学校の施設について>

- 自分の子が軽度の麻痺がある。皆と同じように普通学級へ行けるとすれば、新しい学校のバリアフリー化などが気になる（斎宮地区）。
- 校区再編され小学校が減ったら、学童は増やすのか。すぐに定員割れしてしまうのでは（前野地区）。

<スクールバス、通学路について>

- 自分の子が小学校になる時には一緒に登下校する子が中海には1人くらいで、徒歩通学で明和ジャスコへ行く大きい道を横断しなくてはいけない。1人で左右みて判断など小さいのでできず、歩道橋もなくとても心配。横の集落の子どもたちと一緒に通学できるようにするか、大通りに出るまでにスクールバスが寄ってもらえたらよいと思うので、検討してほしい（中海地区）。
- 小学校を減らすと通学が遠くなるので、スクールバスなどきちんと対策を立ててほしい（上野地区）。
- バスに乗り遅れたら、学校には行けないのか。23号線のすぐ南側に住んでおり、上御糸地区だが、再編小学校までかなり遠い（前野地区）。
- 交通の便はどうなるのか（田屋地区）。
- 今の学校区（大淀、下御糸）で区切り、スクールバスの利用をしていく方向だと知人から聞いたが、学校区で利用するのではなく、歩く距離を考えてバスの利用を検討して頂きたい。それが無理であれば、自転車通学も考えてほしい。長距離を歩くには、体力的に無理があるので。歩いて歩くのが嫌で学校に行きたくなくなり、最悪、不登校にもつながらないか心配だ（行部）。
- 通学のバスはどこに送ってもらえるのか。バス停があまり遠いと歩いて帰ってくるのも時間がかかるので、いろいろ考えたり意見をしたい（八木戸地区）。

<教育面について>

- あまり人数が多くなり過ぎないように、先生がきちんと児童をみれる人数でクラス編成してほしい（上野地区）。
- 小学校が再編された後の子どもたちが不安にならないよう心のケアなども少し心配（馬之上地区）。
- 小学校在校中に校区再編になることから、環境の変化に児童が戸惑う事が予想される。児童をフォローアップするために担任だけでなく、副担任の教員も配置する事や常勤のスクールカウンセラーを配置する事などの手厚い人員体制で学校教育を行うように体制の整備を希望する（馬之上地区）。
- 自分の子が下御系小学校へ進む予定だが、人数が少なく校区再編後の学校生活に馴染めるのか不安。編制後の子どもたちのフォローをしっかりとお願いしたい（八木戸地区）。

<防災面について>

- 地震や津波に耐える学校を造ってほしい。安全第一にしてほしい（上野地区）。
- 斎宮小学校に自分の子が通っていて、下の子も通うことになるが、学校の老朽化が心配。南海トラフ地震が来ると言われている場所であるので、今の状態だと怖すぎる。他の学校に通わせている親御さんも同じことを思っていると思う（斎宮地区）。
- ささふえ保育所、下御系小学校、上御系小学校、大淀小学校が、現在、どのような耐震で災害時にどのような対応、対策がされているのか公表して下さい（上村地区）。

<今後の進め方について>

- 字単位の地域の声をまとめられる人が必要になってくるかと。地域や地区毎に代表者を決めて話をするなど必要ではないか（八木戸地区）。
- いつ、どうなるのか、ハッキリ知りたい（田屋地区）。
- 個別の回答がないのであれば、せめて当日配布する資料に意見一覧を載せるべきでは。役場職員が見て終わりでは、意見が反映されているかの判断もできない（上村地区）。
- いつ起こるか分からない災害に対し、校区編制に時間をかけている余裕があるのか。上御系地区には現在多くの分譲地ができています。時間をかけている校区編制には当然、分譲地に住むであろう人達も予測していますよね（上村地区）。
- 一方的に説明会をするのではなく、時期が来たら地域毎にグループワーク（地域の事を自分達で考える場）を開催していくのが良いと思う。「行政⇒住民」への一方通行では、反対意見ばかり言う人も多いと思う。地域の人と考えていくことについては、「行政⇄住民」で意見を出し合って決めていくことが良いと思う（PTA等とも連携してはどうか）。